

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320281	X-21-B-1-320281			【1・2年次生】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1・3年次生】経営情報学部経営学科 【1・3年次生】経営情報学部情報システム学科 【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース 【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	専門 専門 専門 × × ×	選択必修 選択 必修	1年 1年 1年 × × ×
授業科目	担当教員	1	前期				
英語 1aA／国際ビジネス英語 1A	佐野 靖法						

授業目的

「読む・聞く・話す・書く」の作業を通して高校までの学習内容を復習しながら、英語検定受験の準備をする。本講座における学習経験を通して、高度な語学運用力獲得のために必要な基礎知識・スキルを身に付ける。

各回の授業内容

第1回	【授】 1) 2つのReading skillsの復習: ① Slash Reading, ② Paragraph Reading, 2) Topic Sentence (主題文)とは? 3) 英文法について 4) 事前・事後学習について 【前・後】復習 (30分): 授業内容の確認	第9回	【授】 Unit 8 現在文詞: 進行中の出来事・(誰か/何かの)能動的な動作 【前・後】予習 (1時間): Unit 8 (pp 43-6) 復習 (30分): テキスト (p 44)のリスニングと音読
第2回	【授】 Unit 1 文型: 英語の語順 【前・後】予習 (1時間): Unit 1 (pp 1-3) 復習 (30分): テキスト (p 2)のリスニングと音読	第10回	【授】 Unit 9 過去分詞: 受動的もしくは完了状態 【前・後】予習 (1時間): Unit 9 (pp 49-51) 復習 (30分): テキスト (p 50)のリスニングと音読
第3回	【授】 Unit 2 命令文: 相手に指示する 【前・後】予習 (1時間): Unit 2 (pp 7-9) 復習 (30分): テキスト (p 8)のリスニングと音読	第11回	【授】 Unit 10 現在完了: 現時点での状態 【前・後】予習 (1時間): Unit 10 (pp 55-7) 復習 (30分): テキスト (p 56)のリスニングと音読
第4回	【授】 Unit 3 現在時制と頻度: 繰り返して起こること 【前・後】予習 (1時間): Unit 3 (pp 13-5) 復習 (30分): テキスト (p 14)のリスニングと音読	第12回	【授】 Unit 11 形容詞・比較: 比較内容 (性質・状態・量・質) 【前・後】予習 (1時間): Unit 11 (pp 61-3) 復習 (30分): テキスト (p 62)のリスニングと音読
第5回	【授】 Unit 4 名詞: ヒト・モノ・コト 【前・後】予習 (1時間): Unit 4 (pp 19-22) 復習 (30分): テキスト (p 20)のリスニングと音読	第13回	【授】 Unit 12 関係代名詞: 詳細情報の後付け 【前・後】予習 (1時間): Unit 12 (pp 67-9) 復習 (30分): テキスト (p 68)のリスニングと音読
第6回	【授】 Unit 5 前置詞: 意味と使い方 【前・後】予習 (1時間): Unit 5 (pp 25-8) 復習 (30分): テキスト (p 26)のリスニングと音読	第14回	【授】 Unit 13 it: 「それ」じゃない場合 *課題提出日 【前・後】予習 (1時間): Unit 13 (pp 73-5) 復習 (30分): テキスト (p 74)のリスニングと音読
第7回	【授】 Unit 6 j 助動詞: 意味を付け足す 【前・後】予習 (1時間): Unit 6 (pp 31-4) 復習 (30分): テキスト (p 32)のリスニングと音読	第15回	【授】 Final Exam.
第8回	【授】 Unit 7 不定詞と動名詞: それぞれの意味 【前・後】予習 (1時間): Unit 7 (pp 37-9) 復習 (30分): テキスト (p 38)のリスニングと音読	第16回	

成績評価方法

- 期末試験の点数 (50%)、毎回の小テストの成績 (10%)、出席、授業態度・参加 (40%) を合わせた総合評価が成績となる。
- 小テストの解答・解説は授業中に行う。
- 期末試験は評価コメント付きで返却。

教科書・参考書

JACET 教材開発研究会 編著 (2017) English Locomotion, 4th ed. 成美堂

受講に当たっての留意事項

- 毎回の授業はグループディスカッションを中心に進めるので、出席者が予習済みであることが前提となります。また、復習は知識を定着させるための大事な学習過程です。以上の理由から、授業の予習・復習は必ず行うこと。
- 授業の1回分を授業内容及び英検受験スキルに関連した課題で代替する。その詳細は授業初日に連絡します。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
○	英語講師として学生・社会人向けの英語資格試験対策講座をデザインおよび行った経験を活かし、受験に必要な基礎スキル向上のための練習を授業に取り入れている。	○

学習到達目標

- 文書および発話形式の英語理解のための基礎知識・技術が身に付く。
- 英語の学習方法が身に付く。

JABEE

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320281	X-21-B-1-320281			【1・2年次生】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1・3年次生】経営情報学部経営学科 【1・3年次生】経営情報学部情報システム学科 【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース 【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	専門 専門 専門 × × ×	選択必修 選択 必修 × × ×	1年 1年 1年 × × ×
授業科目	担当教員						
英語 1aB／国際ビジネス英語 1B	増田 瑞穂	1	前期				

授業目的

英検受験を視野に入れながら、身近なテーマを通して英語運用能力の基礎を身につけます。

各回の授業内容

第1回	【授】自己紹介、オリエンテーション 【前・後】事前・事後学習に1時間	第9回	【授】中間試験 (Unit 1 - Unit 7) 【前・後】事前・事後学習に1時間
第2回	【授】Unit 1: In Your Free Time 【前・後】事前・事後学習に1時間	第10回	【授】Unit 8: Are you into Sports? 【前・後】事前・事後学習に1時間
第3回	【授】Unit 2: Communication Skills 【前・後】事前・事後学習に1時間	第11回	【授】Unit 9: Parties Are a Lot of Fun! 【前・後】事前・事後学習に1時間
第4回	【授】Unit 3: World Languages and Cultures 【前・後】事前・事後学習に1時間	第12回	【授】Unit 10: Art in Our Life 【前・後】事前・事後学習に1時間
第5回	【授】Unit 4: Healthy Body, Healthy Mind 【前・後】事前・事後学習に1時間	第13回	【授】Unit 11: What Shall We Eat? 【前・後】事前・事後学習に1時間
第6回	【授】Unit 5: Careers Nowadays 【前・後】事前・事後学習に1時間	第14回	【授】Unit 12: What Makes a Good Company? 【前・後】事前・事後学習に1時間
第7回	【授】Unit 6: Fashion Trends 【前・後】事前・事後学習に1時間	第15回	【授】Unit 13: Advances in Science 【前・後】事前・事後学習に1時間
第8回	【授】Unit 7: Planning a Trip Abroad 【前・後】事前・事後学習に1時間	第16回	【授】期末試験 (Unit 8 - Unit 13) 【前・後】事前・事後学習に1時間

成績評価方法

【成績評価】期末試験の点数 (30%)、中間試験の点数 (30%)、授業参加状況 (40%) を合わせて総合的に評価する。

【フィードバックの方法】中間試験：採点して授業中に返却し、解説する。期末試験：平均点などをポータルサイトにて公表し、講評を加える。

教科書・参考書

「TARGET! elementary」森田彰・飯尾牧子他著/金星堂/2017年

受講に当たっての留意事項

5回以上欠席がある場合は単位が取れなくなる恐れがありますので、十分注意してください。

20分以上の遅刻は欠席とみなします。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング（ディスカッション、グループワーク、発表等）の実施
○	英検面接官としての経験を活かし、必要な英語運用能力について指導する。	×
学習到達目標		

①60語程度の英語を聞き、聞いた内容の概要や詳細について教師や仲間に適切に伝えることができる。

②100語程度の英語を読み、読んだ内容の概要や詳細について教師や仲間に適切に伝えることができる。

③学んだ文法を使い、自分の意見等を言ったり書いたりすることができる。

JABEE

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320281	X-21-B-1-320281			【1・2年次生】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1・3年次生】経営情報学部経営学科 【1・3年次生】経営情報学部情報システム学科 【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース 【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	専門 専門 専門 × × ×	選択必修 選択 必修	1年 1年 1年 × × ×
授業科目	担当教員	1	前期				
英語 1aC／国際ビジネス英語 1C	内田 朗子						

授業目的

多様なトピックについて理解する際に必要となる英語力の基礎段階となる、英検準二級レベルの英語運用能力を習得すること。

各回の授業内容

第1回 【授】 Introduction 頻出英単語 【前・後】 1.5 hrs per week for preparation/review	第9回 【授】 頻出英単語 Quiz 7 英検準二級 長文（内容）その1、面接 その1 【前・後】 1.5 hrs per week for preparation/review
第2回 【授】 頻出英単語 Quiz 1 英検準二級 語句 その1、英作文 その1 【前・後】 1.5 hrs per week for preparation/review	第10回 【授】 頻出英単語 Quiz 8 英検準二級 長文（内容）その2、面接 その2 【前・後】 1.5 hrs per week for preparation/review
第3回 【授】 頻出英単語 Quiz 2 英検準二級 語句 その2、英作文 その2 【前・後】 1.5 hrs per week for preparation/review	第11回 【授】 頻出英単語 Quiz 9 英検準二級 リスニング その1、面接 その3 【前・後】 1.5 hrs per week for preparation/review
第4回 【授】 頻出英単語 Quiz 3 英検準二級 会話 その1、英作文 その3 【前・後】 1.5 hrs per week for preparation/review	第12回 【授】 頻出英単語 Quiz 10 英検準二級 リスニング その2、面接 その4 【前・後】 1.5 hrs per week for preparation/review
第5回 【授】 頻出英単語 Quiz 4 英検準二級 会話 その2、英作文 その4 【前・後】 1.5 hrs per week for preparation/review	第13回 【授】 頻出英単語 まとめ 英検準二級 リスニング その3、面接 その5 【前・後】 1.5 hrs per week for preparation/review
第6回 【授】 頻出英単語 Quiz 5 英検準二級 長文（語句）その1、英作文 その5 【前・後】 1.5 hrs per week for preparation/review	第14回 【授】 まとめと復習 その1 【前・後】 1.5 hrs per week for preparation/review
第7回 【授】 頻出英単語 Quiz 6 英検準二級 長文（語句）その2、英作文 その6 【前・後】 1.5 hrs per week for preparation/review	第15回 【授】 まとめと復習 その2 【前・後】 1.5 hrs per week for preparation/review
第8回 【授】 Midterm Exam 【前・後】 1.5 hrs per week for preparation/review	第16回 【授】 Final Exam

成績評価方法

定期試験 [50%] ; Quiz [30%] ; 授業態度・授業への参加 [20%]

* Quiz は授業内に採点・解説を行う。

* 必要に応じてポータルサイトや掲示にて模範解答等を公表する。

教科書・参考書

受講に当たっての留意事項

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング（ディスカッション、グループワーク、発表 等）の実施
○	海外留学・在住経験を持つ教員が実用的な英語力の習得をサポートする。	○

学習到達目標

英検準二級合格レベルの英語運用能力を身につけること。

JABEE

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320281	X-21-B-1-320281			【1・2年次生】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1・3年次生】経営情報学部経営学科 【1・3年次生】経営情報学部情報システム学科 【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース 【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	専門 専門 専門 × × ×	選択必修 選択 必修	1年 1年 1年 × × ×
授業科目	担当教員	1	前期				
英語 1aD／国際ビジネス英語 1D	山崎 祥子						

授業目的

実用英語技能検定試験（英検）対策の演習問題を行いながら、身の回りの日常会話から教養を深める社会的な題材まで、実際に英語を使用する場面に即した必要な語彙・語法・文法の定着を図り、実践的な英語能力の習得を目指す。

各回の授業内容

第1回 【授】 Introduction 【前・後】 予習復習に1時間。授業内容と予定をつかみ、授業準備をする。	第9回 【授】 Lesson 7 Reading / Listening ペアやグループによるディスカッション 【前・後】 予習復習に1時間。授業中に学習したテキストの該当箇所を復習。また次回の授業で取り上げる箇所の問題をあらかじめ解答しておくこと。
第2回 【授】 ミニテスト 【前・後】 予習復習に1時間。	第10回 【授】 Lesson 8 Reading / Writing / Listening ペアやグループによるディスカッション 【前・後】 予習復習に1時間。授業中に学習したテキストの該当箇所を復習。また次回の授業で取り上げる箇所の問題をあらかじめ解答しておくこと。
第3回 【授】 Lesson 1 Reading / Listening 【前・後】 予習復習に1時間。授業中に学習したテキストの該当箇所を復習。また次回の授業で取り上げる箇所の問題をあらかじめ解答しておくこと。	第11回 【授】 二次面接練習 ペアやグループによる練習・ディスカッション 【前・後】 予習復習に1時間。授業中に学習したテキストの該当箇所を復習。また次回の授業で取り上げる箇所の問題をあらかじめ解答しておくこと。
第4回 【授】 Lesson 2 Reading / Writing / Listening ペアやグループによるディスカッション 【前・後】 予習復習に1時間。授業中に学習したテキストの該当箇所を復習。また次回の授業で取り上げる箇所の問題をあらかじめ解答しておくこと。	第12回 【授】 二次面接練習 ペアやグループによる練習・ディスカッション 【前・後】 予習復習に1時間。授業中に学習したテキストの該当箇所を復習。また次回の授業で取り上げる箇所の問題をあらかじめ解答しておくこと。
第5回 【授】 Lesson 3 Reading / Listening ペアやグループによるディスカッション 【前・後】 予習復習に1時間。授業中に学習したテキストの該当箇所を復習。また次回の授業で取り上げる箇所の問題をあらかじめ解答しておくこと。	第13回 【授】 模擬テスト（リスニング） 二次面接練習 ペアやグループによる練習・ディスカッション 【前・後】 予習復習に1時間。授業中に学習したテキストの該当箇所を復習。また次回の授業で取り上げる箇所の問題をあらかじめ解答しておくこと。
第6回 【授】 Lesson 4 Reading / Writing / Listening ペアやグループによるディスカッション 【前・後】 予習復習に1時間。授業中に学習したテキストの該当箇所を復習。また次回の授業で取り上げる箇所の問題をあらかじめ解答しておくこと。	第14回 【授】 模擬テスト（筆記） Speaking Test 【前・後】 復習に1時間。これまで習った攻略法や文法・語法・語彙を復習してテストにのぞむ。終了後は弱点を補強する。
第7回 【授】 Lesson 5 Reading / Listening ペアやグループによるディスカッション 【前・後】 予習復習に1時間。授業中に学習したテキストの該当箇所を復習。また次回の授業で取り上げる箇所の問題をあらかじめ解答しておくこと。	第15回 【授】 課題で代替 【前・後】 復習に1時間。これまで習った攻略法や文法・語法・語彙を復習して課題にのぞむ。終了後は弱点を補強する。
第8回 【授】 Lesson 6 Reading / Writing / Listening ペアやグループによるディスカッション 【前・後】 予習復習に1時間。授業中に学習したテキストの該当箇所を復習。また次回の授業で取り上げる箇所の問題をあらかじめ解答しておくこと。	第16回 【授】 期末試験 【前・後】 試験勉強。テキストの問題を解くなどして攻略法や文法・語法・語彙を復習し、苦手なところを補強してのぞむ。

成績評価方法

【成績評価】定期試験の点数（50%）、課題への取り組み（25%）、スピーキングテストの点数（15%）、授業参加状況（10%）を合わせて総合的に評価する。

【フィードバックの方法】課題とスピーキングテストを探点して返却し、講評する。

教科書・参考書

今村洋美 他 著 リニューアル問題対応英検2級マスターコース（金星堂）

受講に当たっての留意事項

遅刻2回で欠席1回とする。欠席5回で定期試験の受験資格喪失。

英語辞書を持参すること。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング（ディスカッション、グループワーク、発表等）の実施
×		○

学習到達目標

集中して問題に取り組むことができる。英検対策を通して日常的な場面だけでなく社会的な題材に関する英語の理解力、表現力を高めることができる。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習